

議会改革に関する調査特別委員会 会議概要

日 時	平成 31 年 3 月 22 日（金） 15：56 ～ 16：29
出席者	<input checked="" type="checkbox"/> 石川委員 <input checked="" type="checkbox"/> 玉城委員 <input checked="" type="checkbox"/> 伊佐委員 <input checked="" type="checkbox"/> 平安座委員 <input checked="" type="checkbox"/> 又吉委員 <input checked="" type="checkbox"/> 宮城政司委員 <input checked="" type="checkbox"/> 宮城司委員 <input checked="" type="checkbox"/> 山城委員 <input checked="" type="checkbox"/> 真喜志委員 <input checked="" type="checkbox"/> 知念委員
協議事項	議会改革検討事項及び取り組みスケジュールについて
配付資料	議会改革に関する調査特別委員会の検討事項一覧について
会議概要	<p>① 議会改革検討事項一覧について</p> <p>集約した議会改革検討事項一覧について、各提案委員より説明を行う。全委員で確認の上、全 26 項目について今後の委員会で協議していくことに決定する。合わせて全 26 項目を短期・中期・長期に区分けした取り組みスケジュールについても委員長から説明の上、基本的には同計画どおり進め、必要があれば適宜変更して進めていくことで確認した。</p> <p>●質疑、意見等について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タブレット等の活用ルールについて、委員会でも同様な意見があり、3 常任委員長で相談の上、議長へ6月の議運で協議していただくよう申し入れしている。 ・一般質問通告のあり方について、通告文以外、聞き取り以外といった、通告外という定義を明確にしていく必要があると考える。 ・基本条例に基づく研修会の実施とは、市議長会の研修は入らないのか。 ・研修会を開く際の決定主体はどこになるのか。 ・一般質問日における開議時間の変更について、議運で協議した中では市当局の都合もあり進まなかった経緯がある。（協議していく中で、時間が足りなければ中長期へ変更も可能） ・政務活動に関する報告会の実施については、過去の増額経緯やさらなる充実も含め、市民へしっかりと説明責任を果たす場が必要と考える。